

## 「多く赦された者が多く愛する」

2015年06月19日

ルカによる福音書 7章41節～50節。イエスはお話しになった。「ある金貸しから、二人の人が金を借りていた。一人は五百デナリオン、もう一人は五十デナリオンである。二人には返す金がなかったので、金貸しは両方の借金を帳消しにしてやった。二人のうち、どちらが多くその金貸しを愛するだろうか。」シモンは、「帳消しにしてもらった額の多い方だと思います」と答えた。イエスは、「そのとおりだ」と言われた。そして、女の方を振り向いて、シモンに言われた。「この人を見ないか。わたしがあなたの家に入ったとき、あなたは足を洗う水もくれなかったが、この人は涙でわたしの足をぬらし、髪の毛でぬぐってくれた。あなたはわたしに接吻の挨拶もしなかったが、この人はわたしが入って来てから、わたしの足に接吻してやまなかった。あなたは頭にオリーブ油を塗ってくれなかったが、この人は足に香油を塗ってくれた。だから、言うておく。この人が多くの罪を赦されたことは、わたしに示した愛の大きさで分かる。赦されることの少ない者は、愛することも少ない。」そして、イエスは女に、「あなたの罪は赦された」と言われた。同席の人たちは、「罪まで赦すこの人は、いったい何者だろう」と考え始めた。イエスは女に、「あなたの信仰があなたを救った。安心して行きなさい」と言われた。

主イエスはファリサイ派のシモンから食事に招かれた。そこへ、罪深いとされた女が来て、主イエスの投げ出された足に近づき、泣きながら涙で足を濡らし、髪の毛でぬぐい、接吻し、持って来た石膏の壺から香油を塗った。このしぐさは、私たちには想像しにくいが、彼女は蔑まれ排斥された私を丸ごと受け止め「よし」として是認してくださいという切なる願いを持って、このしぐさに及んだのである。彼女の素性を知るシモンはイエスという男が本当に預言者ならば、この女が何者であるか分かるはずだと思った。主イエスは、シモンの心の内を見抜かれ「シモン、あなたに言いたいことがある」と言われた。シモンは「先生、おっしゃってください」と応じた。

主イエスは一つの譬えを話された。金貸しから一人が500デナリオン借り、もう一人は50デナリオンを借りた。二人は返せなかったので、金貸しは帳消しにしてやった。主イエスはシモンに「二人のうち、どちらが多くその金貸しを愛するだろうか」と問うたところ、「額の多い方だと思います」と答えた。主イエスは、「そのとおりだ」と言われた。そして、女の方を振り向いて、シモンに言われた。私があなたの家に入った時、足を洗う水もくれず、接吻の挨拶もせず、歓待を表すオリーブ油を頭に塗ってもくれなかった。しかし、この女は涙でわたしの足をぬらし、髪の毛でぬぐって、足に接吻して香油を塗ってくれた。「だから、言うておく。この人が多くの罪を赦されたことは、わたしに示した愛の大きさで分かる。赦されることの少ない者は、愛することも少ない。」多く赦された者は多く愛する。多く愛する者は多く赦される。愛する深さは赦される深さに比例すると話された。

彼女はあらん限りの愛を注いだ。その彼女は多く赦される。主イエスは彼女に「あなたの罪は赦された」と言われた。同席していた者たちは神にしかできない「罪まで赦すこの人は、いったい何者だろう」といぶかった。しかし、主イエスは「あなたの信仰があなたを救った。安心して行きなさい」と宣言された。彼女はどんなに嬉しかったらうか。罪の赦しとは丸ごと「よし」と是認され、神が共にいてくださる事実である。彼女の愛と信仰が赦しに与り、救いを得たと、ルカ福音書は伝えている。